

高度処理型浄化槽のしくみ

「高度処理型浄化槽」では、水中の微生物のはたらきを利用して、汚れた水をきれいにしています。それらの微生物には、空気を好む「好気性微生物」と空気が嫌いな「嫌気性微生物」がいます。微生物たちは、水中の汚れ（有機物）をエサにして、数をどんどん増やしていきます。浄化槽をうまくはたらかせるためには、微生物たちの特徴に合わせて、元気になるような環境や条件を整えることです。

高度処理型の最大の特徴は、従来の微生物たちがきれいにした後の処理水に微生物では処理できなかった窒素、リンについて、別な槽に鉄を入れ化学分解させ除去するしくみです。アオコの発生の原因といわれている窒素、リンを除去することで水源環境が保たれるのです。

